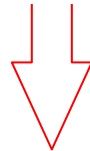


歩道付橋梁の実態調査結果

【直轄国道】直轄国道の歩道併設橋梁9,982橋のうち、歩道端に歩行者自転車用柵のみが設置されている橋梁3,768橋を対象

	歩道付き 橋梁数	歩行者自転車用 柵	重複状況			
			(a) 2次被害	(b) 曲線橋	(c) 路面凍結	(a)、(b)、(c)に 該当しない
直轄国道 (延長m)	9,982	3,768	367	55	751	2,676
~ 30	6,248	2,730	238	23	561	1,946
30 ~ 100	2,197	692	52	23	105	530
100 ~	1,537	346	77	9	85	200

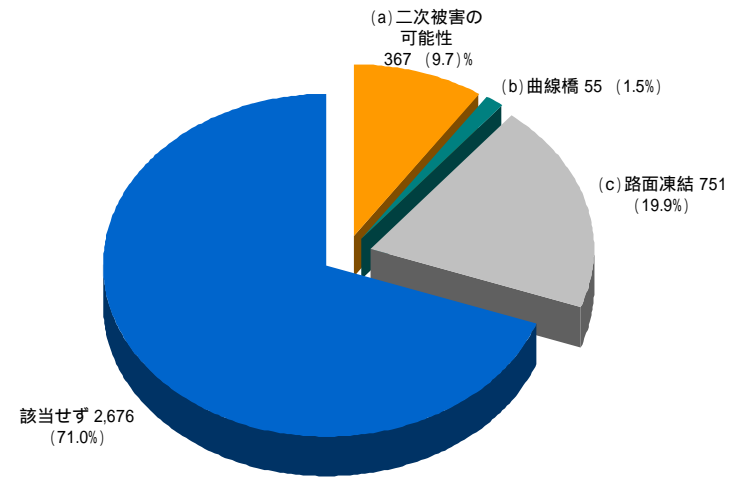
- (a) 二次被害発生の可能性あり：転落車両による第三者の二次被害が発生するおそれのある場合
- (b) 曲線橋：線形が視認されにくい曲線部など、車両の路外逸脱が生じやすい場合
- (c) 路面凍結：地域の気象特性等によって路面凍結が生じやすくスリップ事故が多発している場合



詳細

	合計	重複状況				
		曲線橋・路面凍結 (b)かつ(c)	曲線橋 (b)	路面凍結 (c)	その他	
合計	367	0	6	57	304	
	100.0%	0.0%	1.6%	15.5%	82.8%	
車両逸脱範囲内の施設	道路	241	0	5	50	186
		65.7%	0.0%	1.4%	13.6%	50.7%
	鉄道	21	0	1	2	18
		5.7%	0.0%	0.3%	0.5%	4.9%
家屋、大規模施設、危険物貯蔵施設	66	0	0	5	61	
	18.0%	0.0%	0.0%	1.4%	16.6%	
航路(河川・港湾)	39	0	0	0	39	
	10.6%	0.0%	0.0%	0.0%	10.6%	

道路との交差・近接区間(跨道橋) 交通量の多少によらず全ての道路を跨ぐ橋梁を対象とする。道路と ~ が混在する場合は にカウント
 鉄道との交差・近接区間(跨線橋) 運行本数の多少によらず全ての鉄道を跨ぐ橋梁を対象とする。鉄道と ~ が混在する場合は にカウント
 「住居、商店、工場、事務所などの家屋との交差・近接区間」「学校、競技場、病院など群衆が集まる施設との交差・近接区間」「ガスタンクなどの危険物貯蔵施設などの近接区間」、
 航路(河川、港湾)



注) 各項目の割合は重複分を差し引いて算出しているため100%にはならない

